



2025年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年10月10日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット
コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野田 博幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 半田 浩

TEL 03-3548-2111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日～2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	4,434	30.2	127	84.3	100	87.5	75	86.5
2024年5月期第1四半期	6,355	16.4	815	6.3	807	5.9	555	4.0

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 59百万円 (89.5%) 2024年5月期第1四半期 561百万円 (2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	4.26	
2024年5月期第1四半期	31.53	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	28,134	11,931	41.6
2024年5月期	28,821	12,260	41.8

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 11,717百万円 2024年5月期 12,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期		8.00		22.00	30.00
2025年5月期(予想)		9.00		22.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日～2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,810	15.6	160	82.3	100	88.7	68	88.7	3.86
通期	22,030	6.1	2,410	5.1	2,270	2.3	1,520	2.4	86.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期1Q	18,000,000 株	2024年5月期	18,000,000 株
期末自己株式数	2025年5月期1Q	377,184 株	2024年5月期	377,184 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期1Q	17,622,816 株	2024年5月期1Q	17,622,816 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業(セグメント)計5部門で事業展開を図っております。

また、2025年5月期の通期連結業績見通しにつきましては、2024年7月12日付の2024年5月期決算短信で公表しており、売上高22,030百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益2,410百万円(同5.1%増)、経常利益2,270百万円(同2.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,520百万円(同2.4%増)を計画しております。

当第1四半期連結累計期間の業績については、不動産マネジメント部門及び課外活動ソリューション部門において売上高は順調に推移したものの、不動産デベロップメント部門において販売用不動産の売却が前年同四半期の2件から当連結会計年度では下期に計画していることに加え、人材ソリューション部門において採用業務支援システム事業での取扱高の高いプロジェクト終了の影響から売上高が減少したことにより、前年同四半期に比べ売上高及び各利益が大幅に減少しております。

その結果、売上高は4,434,018千円(前年同四半期比30.2%減)、営業利益は127,959千円(同84.3%減)、経常利益は100,764千円(同87.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は75,080千円(同86.5%減)となりました。

① 売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は4,434,018千円(前年同四半期比30.2%減)となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は3,441,670千円(同35.5%減)、学生生活ソリューション事業の売上高は992,348千円(同3.1%減)となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は1,659千円(同99.9%減)、不動産マネジメント部門は3,365,487千円(同4.5%増)、エネルギーマネジメント部門は74,522千円(同26.7%減)、課外活動ソリューション部門は552,626千円(同7.5%増)、人材ソリューション部門は439,721千円(同13.8%減)となりました。

なお、不動産デベロップメント部門における売上高の大幅な減少は、販売用不動産の売却を下期に計画している(前年同四半期は2件)ことによるものであり、エネルギーマネジメント部門の売上高の大幅な減少は、ケープル盗難被害の影響によるものであります。また、人材ソリューション部門の売上高の大幅な減少は、採用業務支援システム事業における取扱高の高いプロジェクト終了の影響によるものであります。

② 営業利益

当第1四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は700,176千円(前年同四半期比44.6%減)、セグメント利益は368,423千円(同61.0%減)となりました。

なお、不動産ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の減少は、主に不動産デベロップメント部門の売上高の減少によるものであります。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は414,882千円(同17.0%減)、セグメント利益は△466千円(前年同四半期は120,233千円)となりました。

なお、学生生活ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の減少は、主に人材ソリューション部門の売上高の減少によるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用239,998千円(同3.9%減)を調整し、全社の当第1四半期連結累計期間の営業利益は127,959千円(同84.3%減)となりました。

③ 経常利益

当第1四半期連結累計期間の営業外損益は△27,194千円(前年同四半期は△8,003千円)となり、その結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は100,764千円(前年同四半期比87.5%減)となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の法人税等に39,337千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失△13,653千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は75,080千円(前年同四半期比86.5%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は28,134,852千円となり前連結会計年度末に比べ686,251千円減少いたしました。この減少の主な要因は、現金及び預金が563,846千円の減少、受取手形及び売掛金が188,265千円の減少、販売用不動産が50,492千円の減少、有形固定資産が54,392千円の減少、流動資産のその他が85,806千円の増加及び投資その他の資産のその他が50,741千円増加したことによるものであります。

負債合計は16,203,005千円となり前連結会計年度末に比べ357,762千円減少いたしました。この減少の主な要因は、未払法人税等が224,655千円の減少、賞与引当金が189,620千円の減少、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が137,774千円の減少及び支払手形及び買掛金が173,086千円増加したことによるものであります。

また、純資産合計は11,931,847千円となり前連結会計年度末に比べ328,488千円減少いたしました。この減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益75,080千円、前期の剰余金の処分による配当金387,701千円、その他有価証券評価差額金△2,213千円及び非支配株主持分△13,653千円を計上したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の41.8%から41.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績については、(1)当四半期連結累計期間の経営成績の概況に記載の通り、売上高及び各利益が前年同四半期に比べ大幅に減少しておりますが、対計画においては各利益は計画を上回り順調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、現時点では、2024年7月12日に公表いたしました業績予想の修正は行ないませんが、今後の進捗状況により開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

また、第2四半期（累計）の連結業績見通しが前年実績を大きく下回る主な要因につきましては、主に不動産ソリューション事業の不動産デベロップメント部門における販売用不動産の売却が、前年実績は上半期2件であったものが、計画では下半期3件となっていること及び人材ソリューション部門における連結子会社である株式会社ワークス・ジャパンにおいて、従業員の増加及びオフィスの増床等により経費が増加することによるものであります。通期においては前期で更新した過去最高益を更新する計画となっております。

なお、不動産デベロップメント部門における販売用不動産の売却の時期、売却の金額によっては、四半期の売上高及び利益が大きく変動する場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,798,216	6,234,369
受取手形及び売掛金	447,230	258,964
販売用不動産	12,349,141	12,298,649
仕掛品	17,982	35,715
貯蔵品	23,098	24,479
その他	1,252,796	1,338,603
貸倒引当金	△554	△365
流動資産合計	20,887,911	20,190,417
固定資産		
有形固定資産	4,212,718	4,158,326
無形固定資産	843,306	858,167
投資その他の資産		
その他	2,877,653	2,928,394
貸倒引当金	△486	△452
投資その他の資産合計	2,877,166	2,927,941
固定資産合計	7,933,192	7,944,435
資産合計	28,821,104	28,134,852
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,516	597,603
短期借入金	736,500	736,500
1年内返済予定の長期借入金	3,401,096	3,512,346
未払法人税等	297,588	72,932
賞与引当金	252,000	62,380
その他	1,591,987	1,630,801
流動負債合計	6,703,688	6,612,563
固定負債		
長期借入金	8,060,195	7,811,171
役員退職慰労引当金	290,270	295,170
資産除去債務	69,462	69,662
その他	1,437,152	1,414,438
固定負債合計	9,857,080	9,590,442
負債合計	16,560,768	16,203,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	11,038,610	10,725,989
自己株式	△300,014	△300,014
株主資本合計	12,024,846	11,712,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,970	5,757
その他の包括利益累計額合計	7,970	5,757
非支配株主持分	227,518	213,864
純資産合計	12,260,335	11,931,847
負債純資産合計	28,821,104	28,134,852

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)
売上高	6,355,884	4,434,018
売上原価	4,591,302	3,318,959
売上総利益	1,764,582	1,115,059
販売費及び一般管理費	949,027	987,100
営業利益	815,554	127,959
営業外収益		
受取利息	298	822
受取配当金	1,610	1,481
投資有価証券売却益	3,926	—
持分法による投資利益	2,165	2,411
助成金収入	16	—
受取賃貸料	10,363	773
雑収入	6,324	3,697
営業外収益合計	24,705	9,185
営業外費用		
支払利息	16,598	24,179
資金調達費用	13,202	12,093
その他	2,908	106
営業外費用合計	32,708	36,380
経常利益	807,551	100,764
特別利益		
受取保険金	14,061	—
特別利益合計	14,061	—
特別損失		
盗難損失	12,984	—
特別損失合計	12,984	—
税金等調整前四半期純利益	808,628	100,764
法人税、住民税及び事業税	138,890	65,174
法人税等調整額	117,195	△25,836
法人税等合計	256,086	39,337
四半期純利益	552,542	61,427
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,127	△13,653
親会社株主に帰属する四半期純利益	555,670	75,080

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	552,542	61,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,791	△2,213
その他の包括利益合計	8,791	△2,213
四半期包括利益	561,334	59,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	564,461	72,866
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,127	△13,653

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	不動産ソリ ューション事業	学生生活ソリ ューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,264,335	1,023,976	3,288,311	—	3,288,311
その他の収益(注)3	3,067,572	—	3,067,572	—	3,067,572
外部顧客への売上高	5,331,908	1,023,976	6,355,884	—	6,355,884
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,331,908	1,023,976	6,355,884	—	6,355,884
セグメント利益	945,135	120,233	1,065,368	△249,813	815,554

(注)1 セグメント利益の調整額△249,813千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	不動産ソリ ューション事業	学生生活ソリ ューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	233,530	992,348	1,225,878	—	1,225,878
その他の収益(注)3	3,208,140	—	3,208,140	—	3,208,140
外部顧客への売上高	3,441,670	992,348	4,434,018	—	4,434,018
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,441,670	992,348	4,434,018	—	4,434,018
セグメント利益又は損失(△)	368,423	△466	367,957	△239,998	127,959

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額△239,998千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	122,308千円	133,700千円
販売用不動産の減価償却引当金繰入額	61,818千円	51,461千円
のれんの償却額	2,299千円	2,299千円
資産除去債務の時の経過による調整額	197千円	199千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。